

# 創立 60 年記録作成資料

(2002 年～ 2012 年)

平成 25 年 3 月

社団法人 福岡建築士会  
60 年記録作成特別委員会



## 目次

歴代会長	1
福岡県建築士会 10 年間（2002 ～ 2012 年）の歩み	3
支部のあゆみ	6
委員会活動報告	24
表彰	32
歴代役員名簿	33



# 歴代会長



**松田順吉 氏** まつだじゅんきち

6代会長 在職年数 1997年(平成9年)ー2003年(平成15年)

昭和30年代から日本建築家協会九州支部長、日本建築積算協会九州支部長、建築生産システム懇談会座長等、多くの建築設計関連団体の要職を歴任。日本建築士会連合会副会長。日本建築士会連合会九州ブロック会会長。福岡県建築士審査会委員。福岡県福祉のまちづくり協議会委員。福岡県ひとにやさしい建築物等整備推進協議会会長。福岡県建設工事紛争審査会委員、1996年(平成8年)建設大臣表彰。本会顧問在任中の2009年(平成21年)逝去された。



**田村 弘 氏** たむらひろむ

7代会長 在職年数 2003年(平成15年)ー2005年(平成17年)

18年間にわたり本会理事、副会長(久留米支部長)等を歴任。2004年よりCPD制度、2005年より専攻建築士制度をスタートさせ、その普及促進に尽力された。また、厳しい状況にあった本会の財政再建に尽力された。福岡県建築士審査会会員。福岡県ひとにやさしい建築物等整備推進協議会副会長。福岡県福祉のまちづくり協議会委員。福岡県固定資産評価審議会委員。1998年(平成10年)春藍綬褒章受章。2007年(平成19年)春の叙勲、旭日双光章受章。本会顧問を経て相談役。



**田中英樹 氏** たなかひでき

8代会長 在職年数 2005年(平成17年)ー2012年(平成24年)

15年間にわたり本会理事、福岡支部長、副会長等を歴任。2005年(平成17年)福岡県西方沖地震発生。福岡県の要請により、応急危険度判定士派遣、被災建築物の緊急調査、被災市民の住宅相談等を行う。同年、耐震偽装事件発覚により建築士の社会的信頼の失墜。これを受け建築基準法、建築士法等の大改正等、建築界にとって疾風怒涛の時期に会長として、その対応に尽力された。日本建築士会連合会理事。福岡県ひとにやさしいまちづくり協議会会長。福岡県建築士審査会会長。2013年(平成25年)春の叙勲、旭日小綬章受章。本会顧問を経て相談役。



**加藤武弘 氏** かとうたけひろ

9代会長 在職年数 2012年(平成24年)ー2014年(平成26年)

5年間にわたり本会副会長。平成23年度に公益法人移行プロジェクトチームリーダーとして、公益法人移行の意義の明確化、公益法人としての事業と体制づくり等を精力的に行い、公益社団法人移行実現へ尽力された。日本建築士会連合会副会長。福岡県建築士審査会会長。福岡県ひとにやさしいまちづくり協議会会員。福岡県構造計算適合判定機関選定委員会委員。福岡県美しいまちづくり協議会会員。本会顧問。



福岡県建築士会 10 年間（2002～2012 年）のあゆみ

年	福岡県建築士会	日本建築士会連合会	社会の出来事
2002 年 平成 14 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●九州ブロック大会「パッション in みやざき」～21 世紀の宮崎談論「日向で和！神話を和！九州の輪」～（1.26）</li> <li>●福岡県建築士会創立 50 周年記念式典・通常総会（5.31）記念講演／日本建築士会連合会会長菊竹清訓「九州国立博物館設計について」松田順吉氏退任され、田村弘氏新会長に就任</li> <li>●講習会「建築士のためのマンション大規模改修」（12.6）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●役員候補者専攻委員会開催（東京）（4 月）</li> <li>●平成 14 年度通常総会開催（東京）（5 月）</li> <li>●創立 50 周年「建築士の日」全国統一事業、建築相談会「住まいの安全・安心総点検実施（7 月）</li> <li>●創立 50 周年記念第 45 回建築士会全国大会三重大会開催（10.17）「環境・人間・建築の三重奏」</li> <li>●CPD 制度スタート（11 月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ユーロ紙幣と硬貨、EU12 カ国で一斉に流通開始</li> <li>●サッカー W 杯 初の日韓共催で日本ベスト 16</li> <li>●欧州で 150 年ぶりの大洪水</li> <li>●住民基本台帳ネットワークシステム開始</li> <li>●建築基準法一部改正／ハートビル法改正、促進から義務へ</li> <li>●ノーベル物理学賞に小柴昌俊氏、化学賞に田中耕一氏</li> </ul>
2003 年 平成 15 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●九州ブロック大会「パッション in おおいた」～21 世紀の共生社会談義「環境・歴史・文化のハーモニー」～（2.15）</li> <li>●「建築士ふくおか」ホームページ上での掲載。誌面ではダイジェスト版を発行（10.1）</li> <li>●CPD 制度スタート（10 月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 15 年度通常総会開催（東京）（5 月）</li> <li>●建築士会専攻建築士制度スタート</li> <li>●第 46 回建築士会全国大会宮崎（10.24）</li> <li>●会誌「建築士会」拡大編集会議開催（東京）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築基準法改正（7.1 施行）第 28 条 2 新設 シックハウス対策の義務付け</li> <li>●イラク戦争勃発（3 月）</li> <li>●個人情報保護に関する法律成立・公布（5 月）</li> <li>●第 43 回衆議院選挙（11 月）</li> <li>●地上波デジタル放送スタート（12 月）</li> </ul>
2004 年 平成 16 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常総会（5.29）飯塚のがみプレジデントホテルにて</li> <li>●第 1 回 CPD データ登録開始（11 月）</li> <li>●CPD・e ラーニング始まる</li> <li>●福岡県建築士会福岡支部通信メッセ 200 号達成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専攻建築士認定評議会開催（東京）認定者 187 名</li> <li>●第 47 回建築士会全国大会（和歌山大会）（10.21～22）</li> <li>●CPD に関するアンケート調査を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●イラク復興支援で自衛隊派遣（2 月）</li> <li>●九州新幹線部分開通（鹿児島中央～新八代）（3 月）</li> <li>●景観法施行（6.18）</li> <li>●第 20 回参院議員選挙（7 月）</li> <li>●夏期オリンピックアテネ大会開幕（8 月）</li> <li>●新潟県中越地震発生（マグネチュード 6.8）（10 月）</li> <li>●米国ブッシュ大統領再選（11 月）</li> </ul>
2005 年 平成 17 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●CPD 制度参加者 500 名達成（1 月現在）</li> <li>●被災建築物の緊急調査を福岡県建築士会福岡支部が主導し、その結果福岡支部が福岡市中央区長から表彰される。</li> <li>●応急危険度判定士を東区と西区に県の要請により派遣</li> <li>●九州ブロック研究集会「パッション in おきなわ」（3.19）</li> <li>●通常総会（5.28）田村弘氏退任され、田中英樹氏新会長に就任</li> <li>●専攻建築士制度スタート</li> <li>●九州ブロック建築士研究集会「建築士の集い」宮崎大会（9.3）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 16 年度をもって「建築士を対象とする指定講習」の大臣指定廃止</li> <li>●平成 17 年度通常総会開催（5 月）</li> <li>●建築士会全国大会 愛知大会（6.11～12）</li> <li>●建築士会会員「倫理規定」制定（9 月）</li> <li>●第 9 回日・韓・中建築士協議会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●気候変動枠組条約の京都議定書発効（2 月）</li> <li>●福岡西方沖地震発生（3.21）</li> <li>●インドネシアのスマトラ島西方で M8.7 の地震が発生、ニース島を中心に犠牲者およそ 2000 人（29 日）</li> <li>●野口聡一宇宙飛行士が搭乗するスペースシャトル「ディスカバリー」が打ち上げに成功、8 月 9 日に帰還（26 日）</li> <li>●姉齒建築士等による構造計算偽装問題発生（11 月 17 日）</li> </ul>

年	福岡県建築士会	日本建築士会連合会	社会の出来事
2006年 平成18年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(社) 福岡県建築士会のホームページが新しくなる。(1.1)</li> <li>●九州ブロック研究集会「パッション in かごしま」(3.4)</li> <li>●通常総会 (5.27) 久留米開催</li> <li>●建築士会福岡支部通信誌メッセが福岡県建築士会通信士メッセに引き継がれる。(7月号 第219号)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「我が国の建築制度改善に向けての提言」を国土交通省北川大臣に提出</li> <li>●通常総会開催(東京)(5月)</li> <li>●第49回建築士会全国大会開催宇都宮大会(10)</li> <li>●宮本忠長会長「衆議院国土交通委員会」へ構造計算書偽装問題を踏まえ参考人として出席</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●耐震強度偽装事件に関与した姉齒秀次元建築士の妻が飛び降り自殺(3月28日)</li> <li>●改正建築士法公布(12.20)</li> <li>●耐震強度偽装事件に関与した姉齒秀次元建築士ら8人が逮捕される。翌月18日にはヒューザーの小嶋進容疑者も偽装を知りながら購入者から購入代金をだまし取ったとして詐欺容疑で逮捕された(4月26日)</li> <li>●阿部晋三内閣発足</li> </ul>
2007年 平成19年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●九州パッション in ふくおか(2.24)</li> <li>●祭りけんちく 飯塚支部(3.31)</li> <li>●通常総会(5.23) セントラルフクオカにて</li> <li>●田村弘前会長「旭日双光章」受賞</li> <li>●九州公共建築フォーラム2007(11.13)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常総会(5)</li> <li>●四会連合協定「業務委託契約書・契約約款・委託書」の3部作を改正</li> <li>●第50回建築士会全国大会開催(帯広)(9)</li> <li>●改正建築基準法実務対応緊急特別委員会発足(10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回東京マラソン(2月18日)</li> <li>●建築基準法改正(6.〇〇) 構造計算適合性判定が義務化</li> <li>●宮沢喜一元首相が老衰のため死去(28日)</li> <li>●能登半島地震が発生</li> <li>●新潟県中越沖地震が発生</li> <li>●建築家・黒川紀章が死去(10月12日)</li> <li>●福田康夫内閣が発足</li> </ul>
2008年 平成20年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公益社団法人へ向けて組織改革</li> <li>●通常総会(5.24) 記念事業「博多駅再開発について～21世紀の「福岡」「九州」「アジア」の顔にふさわしい駅づくり～」</li> <li>●第51回建築士会全国大会「とくしま大会」(10.25)</li> <li>●九州ブロック建築士の集い沖縄大会 in やんばる(6.28～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築士会の「災害対応活動への支援既定」制定(1)</li> <li>●専攻建築士認定評議会開催(東京) 認定者1336人</li> <li>●専務理事・事務局長全国会議開催(東京)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建築士法の一部改正/管理建築士講習の義務化、設計監理に従事する建築士の3年ごとの定期講習義務化</li> <li>●南部陽一郎・小林誠・益川敏英がノーベル物理学賞、下村脩がノーベル化学賞受賞</li> <li>●長野県長野市で北京オリンピックの聖火リレーが行われる。</li> <li>●麻生内閣が発足</li> </ul>
2009年 平成21年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常総会(5.23) 記念事業「環境モデル都市北九州市の挑戦～建築物を中心として～」</li> <li>●九州ブロック研究集会「建築士の集い」鹿児島大会(6.27)</li> <li>●構造設計/設備設計一級建築士の関与が義務づけ</li> <li>●第52回建築士会全国大会やまがた大会(10.16)</li> <li>●事務長交代(村田朋子→末永美穂)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常総会開催(5)</li> <li>●旧四会連合協定・民間工事請負契約約款の一部改正</li> <li>●「改正建築基準法及び改正建築士法について」の改善要望書を国土交通省前原大臣に提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型インフルエンザの感染が広がる。</li> <li>●裁判員制度が始まる。</li> <li>●衆議院総選挙で民主党大勝</li> <li>●鳩山由紀夫内閣が発足</li> </ul>

年	福岡県建築士会	日本建築士会連合会	社会の出来事
2010年 平成22年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常総会（5.22） 記念事業「茶室の特徴と実践」</li> <li>●建築士会継続能力開発（CPD）制度・専攻建築士制度のオープン化</li> <li>●石川勝敏元会長 89歳にてご逝去（3.10）</li> <li>●九州ブロック研究集会「建築士の集い」福岡大会（7.3）</li> <li>●建築士会全国大会「佐賀大会」（10.22）</li> <li>●福岡県第1号「景観整備機構」指定（10.1）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専攻建築士認定評議会開催（東京）認定者 757名／CPD参加者 35,099名</li> <li>●CPD制度及び専攻建築士制度のオープン化スタート</li> <li>●定款改正（副会長増加：5名以内を8名以内に改正）</li> <li>●第53回建築士会全国大会（佐賀）（10）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冬期オリンピックバンクーバー大会開幕（2）</li> <li>●上海国際博覧会開幕（5月）</li> <li>●九州南部で口蹄疫の感染広がる。</li> <li>●菅直人内閣発足（6）</li> <li>●小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還、カプセルが回収された。</li> <li>●参議院選挙。衆参で「ねじれ」状態に</li> <li>●鈴木章、根岸英一の両氏がノーベル化学賞受賞</li> </ul>
2011年 平成23年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常総会（5.21） 飯塚市</li> <li>●「新法人制度公益法人移行について」ブロック説明会（10.3, 4, 6, 11）</li> <li>●九州ブロック建築士研究集会「建築士の集い」沖縄大会 in すい（6.25）</li> <li>●新法人制度移行プロジェクトチーム 専門委員会（11.1）</li> <li>●2011年度 第9回日本都市計画協会賞「日本まちづくり大賞」受賞「やまさか暮らし研修会」</li> <li>●第3回理事会開催（11.2）「社団法人福岡県建築士会は、平成25年4月1日に公益社団法人に移行する」1号議案が原案どおり承認された。</li> <li>●九州公共建築フォーラム（11.8）「備える～公共建築にできること～」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東北地方太平洋沖地震に対する災害対応特別委員会発足（4）</li> <li>●通常総会開催（5.26）</li> <li>●第54回建築士会全国大会（大阪）は、東日本大震災により式典等中止（8）</li> <li>●ヘリテージ保全活用支援タスクフォース発足（8）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東日本大震災発生（3.11）</li> <li>●福島原発事故発生</li> <li>●九州新幹線鹿児島ルートの特多一新八代開業（3）</li> <li>●FIFA女子ワールドカップで日本代表女子が優勝（7）</li> <li>●UIA2011東京大会（第24回世界建築会議）（9.25～10.1）</li> <li>●元アップルCEO スティーブ・ジョブスが死去（10）</li> </ul>
2012年 平成24年	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福岡建築倶楽部 新年の集い（1.20）</li> <li>●全国女性建築士連絡協議会（京都）（2.17, 18）</li> <li>●大牟田支部解散（3）</li> <li>●通常総会（5.25） 田中秀樹氏退任され加藤武弘新会長就任。公益社団法人への移行認定申請への採択（85%の賛同）</li> <li>●「建築士の集い」 in 鹿児島（6.23）</li> <li>●建築士の日記念講演会（7.28） ゲスト：景山知明</li> <li>●大牟田支部再結成（10）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成23年度全国女性建築士連絡協議会開催（京都）（2）</li> <li>●公益社団法人として野田内閣総理大臣より認定</li> <li>●公益社団法人として4月1日付登記完了</li> <li>●創立60周年（7）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「東京スカイツリー」竣工</li> <li>●金正恩が北朝鮮・朝鮮労働党の第一書記に就任</li> <li>●ロンドン五輪開幕（7）</li> <li>●消費増税法が成立（8）</li> <li>●尖閣諸島、竹島の領有権をめぐる中国・韓国との外交問題深刻化</li> </ul>

# 支部のあゆみ

# 北九州支部

建築士として社会貢献の自覚に基づく活動と、それを通じて会員相互のポテンシャルアップを目指す北九州支部！

- 事務所所在地  
〒807-0801  
北九州市八幡西区本城1-3-10  
福山ミツエ一級建築士事務所内  
TEL: 093-693-8819  
FAX: 093-601-3963
- 創立年月日  
昭和26年10月～27年5月
- 会員数  
創立当時の会員数 584名  
現在の会員数 〇〇〇名

## 支部の動向

平成15年度以降、北九州支部発足(S.62.5.1)時の会員数830人台から現在360人台に減少する中、活動の基軸をどこに置くか摸索してきた。その結果①社会に貢献し、市民にも受入れられる活動②会員のポテンシャルアップと交流に伴う懇親を大きな柱として今日に至っている。具体的には①については下関支部との共同の「関門景観ウォッチング&セミナー」、市との連携による「女性のための市民建築大学」、地域との共同の「猿喰新田汐抜き穴」周辺清掃・整備保存活動」等②については「研修旅行、見学会の開催」「各種講習会、セミナーの開催」等がそれである。今後もこの方向で進みながら、建築士としての誇りを喚起して会員数の増加を図っていききたい。



## 支部で実施した主要事業

### 平成15年

- 6月 シックハウス対策マニュアル講習会開催
- 9月 猿喰新田汐抜き穴周辺清掃活動参加・協力 (h12～h21)
- 9、10月 女性のための市民建築大学(企画・講師派遣協力)平成14年から現在まで毎年継続実施
- 2月～10月 マイテクセンターへ1・2級建築士講座講師派遣(～h21)

### 平成16年

- 4月 山口県建築士会と若松バンド見学・交流会
- 11月 第1回関門景観ウォッチング&セミナー(山口県建築士会下関支部と合同開催)以降、現在まで毎年継続実施

### 平成17年

- 7月 猿喰新田案内板作成、同幕式・スタンプラリー協力

在任期間	支部長	副支部長	常任幹事
平成15年4月～17年3月	下畑洪三	和智暁生 坂口大洋 上田加代子	開田一博 平山泰瑋 西村敏幸 渋谷守之 川部典昭 首藤善雄 木下義高 古川孝之 木村洋子
平成17年4月～19年3月	下畑洪三	和智暁生 坂口大洋 上田加代子	開田一博 平山泰瑋 西村敏幸 渋谷守之 川部典昭 首藤善雄 木下義高 古川孝之 手島寿子
平成19年4月～22年3月	西村敏幸	坂口大洋 開田一博 上田加代子	首藤善雄 平山泰瑋 池田友三 野倉明男 岡松孝則 羽島政勝 福山ミツエ 松尾卓 籠田淳子
平成22年4月～24年3月	開田一博	首藤善雄 上田加代子 西村敏幸	川部典昭 平山泰瑋 池田友三 野倉明男 岡松孝則 羽島政勝 福山ミツエ 松尾卓 籠田淳子
平成24年4月～	開田一博	首藤善雄 上田加代子 西村敏幸	川部典昭 平山泰瑋 池田友三 野倉明男 岡松孝則 羽島政勝 福山ミツエ 松尾卓 籠田淳子

10月 まちづくりジャンボリー  
ウェル戸畑（～h21）

研修旅行、風の丘葬祭場他、徳丸邸（第  
19回豊の国 木造建築賞最優秀賞受  
賞〔平成16年度〕作品）

平成18年

9月 新若戸道路 沈埋トンネル方式  
勉強会・見学会まちづくりジャンボ  
リーウェル戸畑花苗配布、住宅相談  
コーナー設置（平成13年～21年ま  
で毎年）

12月 研修旅行 田川・築城・犀川地  
区①田川産業(株) 漆喰製造工場②旧蔵  
内邸、国登録有形文化財木造2階建  
て③旧永沼家住宅、国重要文化財の  
古民家

平成19年

6月「建築士の集い」大分大会参加（県  
代表として野村明男氏発表）

9月 飯塚市周辺、近代和風建築物見  
学会（嘉穂劇場、旧伊藤伝右衛門邸  
見学）

11月 建築六団体合同 改正建築基  
準法講習会開催

12月 研修旅行 山口県各地①岩国  
市（1）旧目加田家住宅（国重要文化  
財）（2）香川家長屋門（3）岩国徴古  
館（博物館）②柳井市古市金屋伝統  
的建造物群保存地区③中原中也記念  
館（全国公開設計競技優秀賞作品）

平成20年

6月 「建築士の集い」沖縄大会 in  
やんばる参加

9月 建築六団体合同研修旅行 熊  
本・大分地区

① 熊本県、西合志町保健福祉セン  
ターふれあい館

②熊本城本丸御殿大広間

③南小国町町営杉田矢津田団地

④小国町立北里小学校屋内運動場

平成21年

6月「建築士の集い」鹿児島大会参

加（県代表として野村明男氏発表）

8月 平野サンプルガーデン屋上緑  
化見学会

9月 北九州・下関支部合同研修旅  
行

長崎県①長崎造船所資料館②長崎県  
立美術館③軍艦島④長崎歴史文化博  
物館⑤島原市湧水を生かしたまちづ  
くり

平成22年

7月「建築士の集い」福岡大会参加

8月 支部主催ユニバーサルデザイ  
ンセミナー（開田支部長がパネラー  
として参加於：北九州イノベーション  
ギャラリー）

9月 建築士会・建築士事務所協会  
合同研修旅行 愛媛県①坂の上の雲  
ミュージアム ②南兵山光明寺 ③今  
治火葬場

10月 全国大会 佐賀大会参加

平成23年

3月 村野藤吾研究会開催

6月「建築士の集い」沖縄大会参加

9月 3～4日 建築士会・建築士事  
務所協会合同研修旅行 島根県①三

瓶小笠原理没林②島根県立古代出雲  
歴史博物館 ③松江城

10, 11月 関門景観ウォッチング&  
セミナー（学生の参加も多く、参加  
者176名と大規模化）

平成24年

6月「建築士の集い」鹿児島大会参  
加

8月 日本福祉のまちづくり学会  
第15回全国大会（北九州）を後援開  
田一博 北九州支部長がパネラーと  
して提言

10, 11, 1月 建築技術者のための  
「計測・診断技術」セミナー「九州  
職業能力開発大学校」・「(NPO法人)  
COSMOSクラブ」と共同開催



# 豊前支部

## 奉仕活動を通して地域と共に活動する。

- 事務所所在地  
〒828-0021  
福岡県豊前市大字八屋 2007-1  
京築県土整備事務所建築指導課内  
Tel. 0979-82-2364  
Fax. 0979-83-3215
- 創立年月日  
昭和27年2月
- 会員数  
創立当時の会員数 36名  
現在の会員数 36名

### 支部の動向

豊前支部も過去には80数名の会員を抱えていたが、現在では36名と半数以下まで減少している。昔は建築士の資格を取得した喜び、誇り、又世間の人に認めてほしい気持ちで迷わず入会したものだが、現代の若者は生活の為としか思っていないからではないのだろうか。それとも、建築士を志す若い人にとって魅力ある士会の活動がないからではないのだろうか。賛助会員も又、過去には多くの企業が活動に協力してくれたと話では聞いていたが、近年は不景気のせいか賛助会員も減少している状態である。建築士会60周年と、公益



### 支部で実施した主要事業

春は通常総会及び懇親会。夏は灯籠祭りに出品参加。秋は筑豊ブロックソフトボール大会で燃焼。冬はボウリング大会及びゴルフコンペが毎年の行事に組み込まれ、この他に法改正があれば指導課にご協力をいただき講習会を開催。自然環境保全の一環として清掃活動。また青年部活動では、各学校の運動場遊具のペンキ塗り。また、小学生とペーパークラフトの作成を行っています。

社団法人に向けて建築士会のあり方を一考する必要があります。若い人が進んで参加できる地域会になるよう願っています。

在任期間	支部長	副支部長
平成13年5月～ 14年5月	大平 正治	古野専次郎・中村 洋二
平成14年5月～ 15年5月	大平 正治	古野専次郎・中村 洋二
平成15年5月～ 17年5月	古野専次郎	岩切 義紘・田中 孝秀
平成17年5月～ 18年5月	古野専次郎	岩切 義紘・田中 孝秀
平成18年5月～ 19年5月	古野専次郎	岩切 義紘・田中 孝秀
平成19年5月～ 20年5月	古野専次郎	岩切 義紘・田中 孝秀
平成20年5月～ 21年5月	古野専次郎	田中 孝秀・朝木 律則
平成21年5月～ 22年5月	古野専次郎	田中 孝秀・朝木 律則
平成22年5月～2 3年5月	田中 孝秀	朝木 律則
平成23年5月～ 24年5月	田中 孝秀	朝木 律則

# 直方支部

## 地域でより生かそう

### 建築士の担える力

●事務所所在地  
〒822-0002  
直方市大字頓野 1165-6  
森岡五郎建築事務所内  
TEL: 0949-26-1979  
FAX: 0949-36-4013  
●創立年月日  
昭和26年10月  
●会員数  
創立当時の会員数 91名  
現在の会員数 36名

#### 支部の動向

当支部は、東に標高991メートルの福知山、清き水量がある遠賀川、西には2つのダムを育んで遠賀川の支流となる犬鳴川に囲まれた緑豊かな地域にあり、そこに世界に誇る生産力と技術力の高い自動車生産拠点が存在し、関連企業の進出に伴う物流等の繁栄と共に人々が集い営みも活性化しており、建築に携わる我が支部会員も、その恩恵を享受しています。

創立当初は、旧国鉄の建築区があり支部会員も多くいて各種のイベントやリクリエーション等も活発でした。しかし現在では会員数も減少し若い建築士の支部会員加入を求めています。



#### 支部で実施した主要事業

- 平成15年
  - 9月 ソフトボール大会
  - 11月 講習会
- 平成16年
  - 2月 講習会
  - 8月 九州国立博物館 研修
  - 10月 ソフトボール大会
- 平成17年
  - 10月 ソフトボール大会
- 平成18年
  - 6月 法令講習会
- 平成19年
  - 9月 ソフトボール大会
- 平成20年
  - 4月 講習会
- 平成21年
  - 11月 ソフトボール大会
- 平成24年
  - 11月 長崎での研修会



在任期間	支部長	副支部長・ 常任幹事
平成15年～ 23年	合原 道朗	森岡 五郎
平成24年～	松井 政信	森岡 五郎

## 飯塚支部

# 建築士として地域に根ざした活動の継続

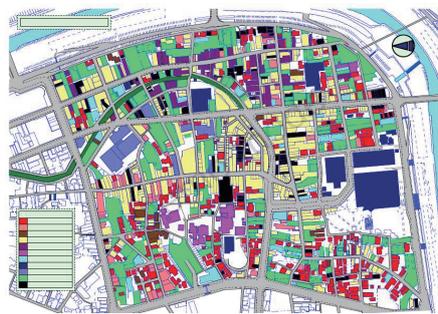
●事務所所在地  
〒820-0004  
飯塚市新立岩8番1号  
福岡県飯塚県土整備事務所建築指導課内  
TEL: 080-5264-7552  
FAX: 0948-26-5251  
●創立年月日  
昭和27年2月1日  
●会員数  
創立当時の会員数 151名  
現在の会員数 97名

### 支部の動向

飯塚支部では、昭和61年度より4年毎に建築展を開催している。平成19年度は、県と飯塚市と近畿大学と一緒に、中心市街地活性化計画のひとつ、街なか居住推進運動に参加、地元住民・大学・行政と一体となり、議論のみならず地図を片手に対象地域を掘り起こす調査を行った。

それと平行して飯塚支部では独自に対象地域を1軒1軒調査して建物の使用用途を地図上に色分けして、市街地が今どようになっているのか、一目でわかる地図を作成し、これを基に空き店舗の多い商店街を活性できる街なか居住推進プランを作成し「'07祭けんちく」において発表した。平成17年度より、「飯塚まちづくり委員会」を発足し地元の方々と一緒にまちづくりを考え、地域のことを深く知るために、わが町再発見のバスハイクを行い地元には素晴らしい史跡、建物等が沢山あることを発見。中でも旧長崎街道の内野宿は、古い建物がまだ残っているが老朽化が進んでいるので、改修保存が必要と思ひ、まず蕨などの撤去作業を行うと共に、多くの人に現状を見て頂くために、地元のそば伝承会と共にそば

の種まき会、花見会、収穫祭を行っている。今後も、建築士として地域に根ざした活動を継続して行う。



飯塚市街地図



大浦壮

### 支部で実施した主要事業

- 平成14年度  
持出総会（長崎県）、セミナー、ゴルフコンペ、ボウリング大会、新年会、建築展
- 平成15年度  
総会、セミナー、ゴルフコンペ、全国大会（宮崎大会）、ボウリング大会、新年会
- 平成16年度  
持出総会（佐賀県）、セミナー、ゴルフコンペ、ボウリング大会、新年会
- 平成17年度  
総会、セミナー、ゴルフコンペ、新年会、まちづくり委員会
- 平成18年度  
持出総会（長崎県）、セミナー、ボウリング大会、新年会、建築展、まちづくり委員会

在任期間	支部長	副支部長	常任幹事
平成14年度～15年度	千々谷 陽彦	松尾 年勝、 町野 和由	曾根 安彦
平成16年度～18年度	曾根 安彦	松尾 年勝、 町野 和由	八幡 洋一
平成19年度～23年度	曾根 安彦	松尾 年勝、 橋本 和博	清水 修治
平成24年度～	曾根 安彦	松尾 年勝、 清水 修治、 江藤 紀夫	

## 支部のあゆみ

### ● 平成19年度

総会、セミナー、ゴルフコンペ、ボウリング大会、新年会、まちづくり委員会

### ● 平成20年度

持出総会（熊本県）、セミナー、ゴルフコンペ、ボウリング大会、新年会、まちづくり委員会

### ● 平成21年度

研修旅行（韓国釜山市）、総会、セミナー、ゴルフコンペ、ボウリング大会、新年会、まちづくり委員会

### ● 平成22年度

総会、ゴルフコンペ、全国大会（佐賀大会）、ボウリング大会、新年会、まちづくり委員会

### ● 平成23年度

持出総会（山口県）、県総会（飯塚市）、セミナー、新年会、まちづくり委員会

### ● 平成24年度

総会、セミナー（賛助会員会社見学）、  
研修旅行（姫路城修理）



旧小倉屋の蔦撤去



そばの種まき会



花見会



旧松喜醤油屋



収穫祭

# 宗像支部

## 地域とともに支えあう

●事務所所在地

〒811-3304

福岡県福津市津屋崎2175-331

●創立年月日

昭和27年3月

●会員数

創立当時の会員数 18名

現在の会員数 45名

### 支部の動向

昭和28年福岡県建築士会宗像支部として発足。当時は、18名の会員で構成されていました。

都市化が進み住環境が良好なため、福岡市と北九州市のベッドタウンとして新興住宅団地が次々に開発され人口も右肩上がりが増えていきました。

現在は、平成の大合併で宗像市、福津市となり地域規模は変わらず時代を引き継いできた先輩諸氏の指導を受けながら現在に至っています。

各地域の建設会社の建築士を中心とした支部会員と設計事務所の建築士で構成されています。高齢化や公益法人への移行に伴う退会者が出ており、新規会員の入会が今後の課題です。



宮城県、岩手県の被災地へ研修旅行



ザビエル聖堂中期祝福式

### 支部で実施した主要事業

#### 平成15年

5月24日 「建築士の集い」佐賀大会

9月27日 第1回土曜講座

10月24～25日 宗像支部研修旅行 全国大会（宮崎大会）

11月12日 旧ザビエル聖堂材料見学

11月26日 宗像支部ボウリング大会

12月13日 第2回土曜講座

#### 平成16年

4月17日 第3回土曜講座

6月12～13日 「建築士の集い」長崎大会

7月8日 第1回ザビエル聖堂修復セミナー

7月10日 第4回土曜講座

7月27日 第2回ザビエル聖堂修復セミナー

8月3日 第3回ザビエル聖堂修復セミナー

9月14日 第4回ザビエル聖堂修復セミナー

9月29日 第5回ザビエル聖堂修復セミナー

11月26日 宗像支部ボウリング大会

#### 平成17年

6月3日 JR東郷駅、くすの木園記念誌 13

在任期間	支部長	副支部長	常任幹事
平成15年度～16年度	久野和幸	片岡辰志、小川裕一、吉田敏幸	真田政明、井上聡、松本真誠、櫻井孝弘、前田強、柴田義幸、阿部康英、児島貴治、西俊雄、横大路 寛
平成17年度～18年度	小川裕一	片岡辰志、吉田敏幸	柴田義幸、井上聡、松本真誠、櫻井孝弘、前田強、坂口善信、時安正成、児島貴治、横大路 寛、久野和幸
平成19年度～21年度	小川裕一	片岡辰志、松本真誠	柴田義幸、井上聡、坂口善信、櫻井孝弘、前田強、山田利洋、時安正成、児島貴治、吉田敏幸、久野和幸
平成22年度～23年度	井上 聡	坂口善信、松本真誠	柴田義幸、田畑功規、重住益弘、櫻井孝弘、永島利也、片岡志朗、福井誠、児島貴治、小川裕一、久野和幸
平成24年度～	井上 聡	坂口善信、松本真誠	柴田義幸、田畑功規、重住益弘、永島利也、片岡志朗、福井誠、山村信一、児島貴治、小川裕一、久野和幸

緑化活動

10月2日 宗像支部研修旅行（長崎）

平成18年

2月2日 宗像支部ボウリング大会

3月4日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

6月2日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

10月8日 さつき松原アダプトプログラム草刈り

12月5日 宗像支部ボウリング大会

平成19年

2月18日 さつき松原松苗植え

2月24日 九州パッションin福岡

4月15日 ザビエル聖堂起工式

6月5日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

9月15日 ザビエル聖堂定礎式

11月25日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

12月 宗像支部ボウリング大会

平成20年

6月6日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

11月21日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

平成21年

5月16日 グローバルアリーナリレーマラソン

6月4日 ザビエル聖堂上棟式

6月5日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

6月28～29日 支部研修旅行（別府）

7月18日 ザビエル聖堂フライン

グバットレスの式典

11月24日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

12月10日 宗像支部ボウリング大会

平成22年

1月30日 パッションin宮崎(日南市)

5月16日 グローバルアリーナリレーマラソン

6月4日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

6月19日 さつき松原アダプトプログラム草刈り

10月22日 全国大会(佐賀大会)

11月5日 さつき松原アダプトプログラム草刈り

11月20日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

12月7日 宗像支部ボウリング大会

平成23年

4月10日 ザビエル聖堂中期祝福式

5月15日 グローバルアリーナリレーマラソン

6月3日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

6月30日 ザビエル聖堂再建ボランティア(壁下地木ざり打ちつけ)

6月5日 福岡県総合防災訓練(芦屋港)

9月24日 さつき松原アダプトプログラム草刈り

10月29日 ザビエル聖堂見学会(青年主催)

10月23日～24日宗像支部研修

旅行(鹿児島)

11月19日 JR東郷駅、くすの木園緑化活動

12月8日 宗像支部ボウリング大会

平成24年

5月6日 さつき松原アダプトプログラム草刈り

5月20日 グローバルアリーナリレーマラソン

6月2日 宗像市JR東郷駅、くすの木園緑化活動

6月28日～30日 宗像支部研修旅行(宮城県、岩手県の被災地)

7月21日 ザビエル聖堂壁漆喰塗りボランティア

8月18日 さつき松原アダプトプログラム草刈り



さつき松原アダプトプログラム草刈



グローバルアリーナリレーマラソン

# 福岡支部 県本部を支え、県本部の核として県本部としての社会貢献活動を行う

●事務所所在地  
〒810-0013  
福岡市博多区博多駅東3-14-18  
Tel. 092-451-3213  
Fax. 092-481-2355

●創立年月日  
昭和27年2月9日

●会員数  
創立当時の会員数 489名  
現在の会員数 944名

## 支部の動向

福岡支部は、現在まで11～12の委員会を運営していました。この委員会運営も、県本部が、公益社団法人を目指すという方針が出されて以来、県本部委員会の充実を考え、福岡支部の活動を県本部に移行してきました。

平成24年度は総務・財務委員会、講習委員会、法令委員会、災害対策委員会、親睦委員会、会員拡大・賛助会委員会と6委員会となり支部になくてはならない委員会のみで構成しています。

会員数は853名から944名までになり、1,000名が目前となっています。活動は、多岐にわたり、まちづくり委員会及び青年委員会では、雨水利用実験住宅実践活動や、コレクティブハウス研究会等を行い、公益社団法人日本建築士会連合会の地域貢献活動また、支部総会での発表も行っています。

見学委員会は、会員はもとより一般の方・学生を対象に長崎県軍艦島の見学を行いました。災害対策委員会は福岡西方沖地震以来、防災啓発イベントに参加し福岡県内の防災力の向上に貢献しました。

また、会員親睦については、毎年秋

に開催する「観月会」は平成24年度第49回の開催となり、支部の名物行事となっています。



## 支部で実施した主要事業

### 平成14年

6.22 (土) 建築士の集い福岡大会 北九州国際会議場

### 平成15年

7.16 (水) 「建築物のシックハウス対策」法令講習会 福岡建設会館  
参加者 298名

### 平成16年

9.21 (火) 賛助会員の会設立総会 福岡建設会館

### 平成17年

3.20 (日) 午前10時53分福岡県西方沖でマグニチュード7.0の地

在任期間	支部長	副支部長
平成13年5月～14年5月	柘植 成光	後藤忠義、福永周平、鶴昭彦、中村健二、角銅久美子
平成14年5月～15年5月	柘植 成光	後藤忠義、福永周平、田坂昭、中村健二、角銅久美子
平成15年5月～17年5月	田中 英樹	上村公仁隆、杉村逸男、田坂昭、西征治、浜崎祐子
平成17年5月～18年5月	上村公仁隆	杉村逸男、田中浩、得丸正英、永野宗和、藤田ゆかり
平成18年5月～19年5月	上村公仁隆	杉村逸男、田中浩、鶴博行、得丸正英、藤田ゆかり
平成19年5月～20年5月	上村公仁隆	杉村逸男、田中浩、鶴博行、得丸正英、上田真樹
平成20年5月～23年5月	田中 浩	市丸亮、柴田成文、伊藤裕一、得丸正英、上田真樹
平成23年5月～24年5月	田中 浩	柴田成文、伊藤裕一、森敏彦、得丸正英、上田真樹

## 支部のあゆみ

震発生

3.22 (火) 建築士会全体統括にて  
ボランティア活動を開始

平成18年

2.24 (土) パッション in 福岡国  
立 博物館・ 西鉄グ ランドホテル

平成19年

9.27 (木) 新入会員オリエンテー  
ション開催 三四郎

・会の活動及び専攻建築士、CPD  
制度について説明

・観月会に半額にて招待・会員への  
紹介 参加者 18名

平成20年

3.18 (水) 防災どんたく (災害対  
策委員会支援) 博多大丸パサージュ  
広場

平成21年

5.28 (木) 福岡市耐震推進部会発  
足会議 福岡建設会館

平成22年

3.15 (火) 防災カフェ (一步先行  
くすまいの紹介)・体験型勉強会 (第  
4回) 博多大丸パサージュ広場

平成23年

4.20 (水) 雨水利用実験住宅デザ  
インレビュー博多シティ会議室



## 筑紫支部

# 和気あいあいとした、チームワークのよさ

●事務所所在地

〒818-0121

太宰府市青山1-5-12

(有) 永田昌人一級建築士事務所

TEL: 092-924-2767

FAX: 092-924-4977

●創立年月日

昭和27年3月8日

●会員数

創立当時の会員数 69名

現在の会員数 93名

### 支部の動向

紫支部は、福岡市博多区の一部、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町で構成されています。現在会員数は93名です。50周年当時の会員数112名でした。賛助会員についても50周年当時は50数社ほど有りましたが現在は40社を少し切りました。活動としては、毎年5月の支部総会、11月の青年部主催のゴルフコンペ、1月の新年会、ボウリング大会があります。24年度は3年持ち越していました会員、賛助会員合同の研修旅行を実施しました。行き先は世界遺産屋久島に総勢19名参加のもと、縄文杉まで行きました。往復約10時間かかりましたが、青年、老年皆山頂まで登り縄文杉を目の前にして皆感動した2泊3日の旅でした。筑紫支部のモットーは、

和気あいあいとし、チームワークのよさだと思っています。25年より公益社団法人福岡県建築士会筑紫地域会となってもこの雰囲気は継続していつてもらいたいと思います。



在任期間	支部長	副支部長	常任幹事
平成15年度～16年度	永田昌人	永田雅雄 高山繁登	永田浩明
平成17年度～18年度	永田昌人	永田雅雄 高山繁登	川邊昭一
平成19年度～21年度	永田昌人	永田雅雄 高山繁登	川邊昭一
平成22年度～23年度	永田昌人	高山繁登 永田浩明	丸野憲一
平成24年度～	永田昌人	高山繁登 永田浩明	丸野憲一

### 支部で実施した主要事業

#### 平成14年

5月 総会

10月 建築士50周年記念事業

#### 平成15年

2月 ボウリング大会、新年会

2月 ハートビル法改正講習会

#### 平成15年

5月 総会

#### 平成16年

1月 ボウリング大会、新年会

5月 総会

#### 平成17年

1月 ボウリング大会、新年会

5月 総会

#### 平成18年

1月 ボウリング大会、新年会

5月 総会

10月 研修旅行

#### 平成19年

1月 ボウリング大会、新年会

5月 総会

## 支部のあゆみ

### 平成 20 年

1月 ボウリング大会、新年会

5月 総会

### 平成 21 年

1月 ボウリング大会、新年会

5月 総会

12月 ゴルフコンペ

### 平成 22 年

1月 ボウリング大会、新年会

4月 エコポイント講習会

5月 総会

6月 新旧役員会

7月 福岡ブロック交流会

7月 リフォーム相談会

10月 研修旅行、ゴルフコンペ

### 平成 23 年

1月 ボウリング大会、新年会

2月 ゴルフコンペ

5月 総会

11月 ゴルフコンペ

### 平成 24 年

1月 ボウリング大会、新年会



# 久留米支部 県南の核として地域社会へ 貢献する

●事務所所在地  
〒839-0865  
久留米市新合川一丁目7番27号  
久留米県土整備事務所建築指導課内  
TEL: 0942-45-1530  
FAX: 0942-45-1530  
●創立年月日  
昭和27年1月19日

●会員数  
創立当時の会員数 102名  
現在の会員数 215名

## 支部の動向

久留米支部は、現在、まちづくり委員会、建築相談委員会、自然建築研究会、青年建築士委員会、レクリエーション部会の5つの委員会で運営しています。

活動の内容は、以前は、恒例化していた新春講演会や講習会・研修会、ソフトボール大会、ボウリング大会など、会員を対象にした活動が多かったのですが、平成14年に行った50周年特別事業の出前授業「釘打ちトントン」を発端に、「親子で作ろう工作教室」の開催、平成18年には、次代を担う子供たちの安全で住みよい環境づくりを目指して「久留米子育てまちづくりNPO」を設立し、市民も巻き込んで斬新な小学校の見学会や、フォーラムの開催など、地域社会に目を向けた活動が多くなりました。

平成15年には、久留米支部から初めて、福岡県建築士会会長に田村弘氏が誕生しました。また、翌16年には、中止した県南ブロックソフトボール大会に替えて、県南ブロック親善レクリエーションが八女支部の主催を皮切りに各支部持ち回りでスタートしました。



## 支部で実施した主要事業

### 平成15年

田村 弘氏県会会長就任  
新春講演会「建築基準法と住まいづくりの問題点をシックハウス対策から検証する」

### 平成16年

「木造校舎勉強会」講演会

### 平成17年

「木で作る心地よい大空間」講習会

### 平成18年

荒木良三氏「国土交通大臣表彰」受賞  
「世界遺産ガウディの世界を語る」講演会  
「久留米子育てまちづくりNPO 発会フォーラム「まちなか再生を考える」

在任期間	支部長	副支部長	常任幹事
平成15年4月～17年3月	梅原 英二	大野 明敏、 小林 隆利	山田 日出明、國武 正義
平成17年4月～19年3月	梅原 英二	大野 明敏、 小林 隆利	内野 英雄、國武 正義
平成19年4月～24年3月	梅原 英二	大野 明敏、 小林 隆利	内野 英雄、上野 正成
平成24年4月～25年3月	小林 隆利	藤木 博文、 國武 正義	新谷 秀生、上野 正成

## 支部のあゆみ

### 平成 19 年

田村 弘氏「旭日双光章」受賞  
「改正建築基準法」講習会  
新しい小学校建築兼学会  
フォーラム「子供の教育環境を考  
える」  
事務所移転 久留米市役所から土木  
事務所へ

### 平成 20 年

「改正建築基準法」講習会  
出前授業「親子で作ろう工作教室」  
日吉小学校  
先進小学校視察 下山田・博多小学  
校

### 平成 21 年

筑後川河川敷での「環境美化活動」  
先進小学校視察 照葉・中広川小学  
校



### 平成 22 年

梅原支部長「国土交通大臣表彰」受  
賞  
全国大会「佐賀大会」  
善導寺での熟成した（土）の体験ツ  
アー  
出前授業「親子で作ろう工作教室」  
荘島小学校  
筑後川河川敷での「環境美化活動」  
先進小学校視察 北山・西南・芝刈  
小学校

### 平成 23 年

木構造講習会年 6 回 延 238 名参加  
出前授業「親子で作ろう工作教室」  
日吉小学校  
フォーラム「みんなのまちづくり会  
議 in 久留米」  
先進小学校視察 若木・清水小学校

### 平成 24 年

「景観教室」京町・西牟田・草野小学  
校  
先進小学校視察 海戸・網津小学校  
木構造講習会年 3 回 延 93 名参加



# 柳川支部 会員数は減少しているが 情報を共有し、資質を高 めましょう

●事務所所在地  
〒832-0823  
柳川市三橋町今古賀8-1  
南筑後県土整備事務所柳川支所建築指導課内  
TEL: 0944-73-3029  
FAX: 0944-73-3029  
●創立年月日  
昭和27年2月16日  
●会員数  
創立当時の会員数 77名  
現在の会員数 152名

## 支部の動向

柳川支部は、三瀨・山門建築会として昭和27年2月16日に設立されました。昭和33年1月28日に社団法人福岡県建築士会として組織変更が行われ柳川支部と改称されました。以後会員の親睦会及びソフトボール大会・技術研修・同好会（囲碁・ゴルフ・釣・マージャン）など活発に支部活動を行いました。建築・住宅はもとより、ひとにやさしいまちづくり等いろいろな分野におきましても活躍できる、そして若い方も進んで参加できる支部でありたいと願っております。



## 支部で実施した主要事業

毎年の事業

- 講習会（県山林利用と横架材利用講習会等）
- 会報発行
- 手帳作成（2007年まで発行）
- 柳川支部会員名簿発行（2007年まで発行）
- ボーリング大会
- 県南ブロックゴルフ大会参加
- 研修旅行
- 日帰り研修
- エコパック配布
- タオル配布
- 忘年会●県南ブロックレクリエーション参加
- 九州パッションイン参加
- 建築士の日のつどい参加

在任期間	支部長	副支部長
平成15年4月 ～17年3月	永尾 政一	古賀順一 高山利昭 松藤 巖 平田純良 江口清悟
平成17年4月 ～19年3月	永尾 政一	中島清彦 平田純良 橋本順治 小島裕司 江口清悟
平成19年4月 ～20年3月	橋本 順治	中島清彦 佐々木義則 田島勝洋 金子和英 小島祐司
平成20年4月 ～22年3月	橋本 順治	中島清彦 佐々木義則 田島勝洋 金子和英 小島祐司
平成22年4月 ～24年3月	橋本 順治	中島清彦 佐々木義則 田島勝洋 大城正博 牟田好秀
平成24年4月 ～25年3月	佐々木義則	中島清彦 田島勝洋 池松隆人 大城正博 牟田好秀

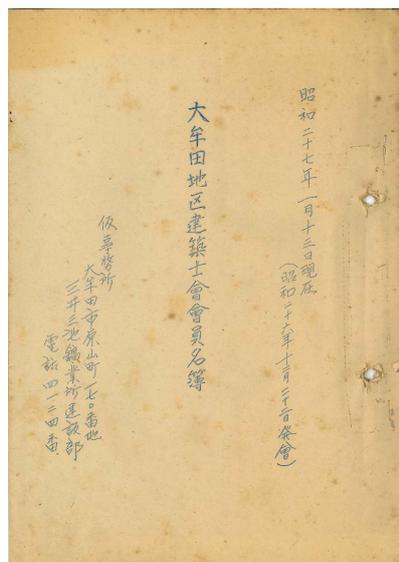
# 大牟田支部

## 会員増強の推進、建築士の仕事や建築士会を社会にアピール、関係団体と協力してまちづくり活動の推進

### 支部の動向

大牟田支部は昨年の4月に、役員不在の異常事態となり、県本部のご指導により、昨年の10月に臨時総会を開催し役員を選任し、それから再出発しました。士会役員経験者が不在のため、手探りで会を運営しています。

在任期間	支部長	副支部長
平成13年5月～14年5月	猿渡啓太郎	中野 博・今村 太
平成14年5月～15年5月	猿渡啓太郎	中野 博・今村 太
平成15年5月～17年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成17年5月～18年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成18年5月～19年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成19年5月～20年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成20年5月～21年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成21年5月～22年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成22年5月～23年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二
平成23年5月～24年5月	中野 博	今村 太・宮原謙二



大牟田地区建築士会の昭和26年12月22日創立の貴重な名簿



- 事務所所在地  
〒836-0842  
大牟田市有明町1丁目4-4  
Tel. 0944-82-2364  
Fax. 0944-83-3215
- 創立年月日  
昭和26年12月22日
- 会員数  
創立当時の会員数 139名  
現在の会員数 23名

### 支部で実施した主要事業

①名称 欧州建築・インテリア視察会

実施年月 昭和44年9月4日  
～23の20日間

内容 イギリス フランス  
イタリア ドイツ オランダ  
スイス デンマーク  
スウェーデン 8か国

②名称 大阪万国博覧会見学会

実施年月 昭和45年3月～  
9月

内容 万博見学

③名称 第1回 生活の進歩と新建材展

実施年月 昭和45年5月15  
～17の3日間

衛生設備 電気器具 台所設備  
その他 無料建築相談

④名称 第2回 生活の進歩と新建材展

実施年月 昭和47年4月21  
～23の3日間

内容 建築材料 建築設備  
電気・ガス・照明・暖冷房設備  
衛生設備 電気器具 台所設備  
その他 無料建築相談

# 糸島支部

## 地域に根差す親睦の輪

●事務所所在地  
〒819-1105  
福岡県糸島市潤 1-13-21 陽光 A.E.O 事務所内  
Tel. 092-323-6579  
Fax. 092-323-6668

●創立年月日  
昭和 26 年 8 月

●会員数  
創立当時の会員数 3 名  
現在の会員数 51 名

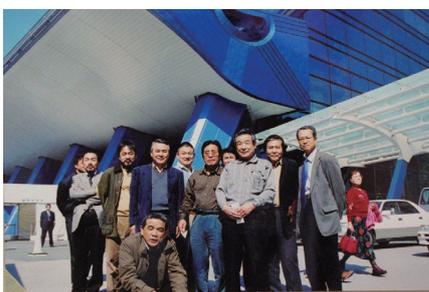
### 支部の動向

当支部は設立当時、糸島郡（前原、志摩、二丈）と旧糸島の西区周船寺、元岡、北崎地区の会員で構成され継続されており、最多会員は平成 14 年当時の 79 名、賛助会員 24 社であり、年齢又経済の波により現在 51 名、11 社であります。喫緊な課題として新会員の勧誘を上げなくてはなりません。今までは、親睦旅行、研修会、ボーリング大会、市民まつり参加など実施していましたが、若い人たちに、建築士会の存在感と魅力をアピールするにはどのような活動を行えばよいのか。今より考えていかなければなりません。

#### ソフトボール優勝



王宮建方



国立博物館見学

### 支部で実施した主要事業

恒例事業として、研修会、ボーリング大会、市民祭り参加、隔年事業の親睦旅行を実施

平成 13 年 前原市民まつり王宮建設（ステージ） 当支部会員による建て方～解体まで実施

平成 15 年 前原市民まつりテナント出店 一般参加 丸太切り大会実施

平成 19 年 瑕疵担保履行法及び基準法講習会開催

在任期間	支部長	副支部長	常任幹事
～平成 6 年	盛永文男	常岡和親 青柳友一	山本辰美
平成 7 年～ 8 年	常岡和親	山本辰美 西高生	釜崎重樹
平成 9 年～ 10 年	山本辰美	浦山牧夫 藤田清次	釜崎重樹
平成 11 年～ 12 年	浦山牧夫	柚木利通 田中 誠	大神俊生
平成 13 年～ 14 年	柚木利通	金子武美 妻木雅之	横尾静樹
平成 15 年～ 18 年	金子武美	黒田公二 平尾末雄	横尾静樹
平成 19 年～ 24 年	市川謙太郎	横尾静樹	大神俊生

# 委員会活動報告等

## まちづくり委員会活動報告

2002年10月に当建築士会内に会員が参画した住環境づくり、まちづくり、建築文化探求等の地域貢献活動団体を支援し、地域環境及び建築文化の向上に貢献する目的で、福岡・まちづくり活動支援センターが設置された。また、この活動センターの運営及び業務を行うため、福岡・まちづくり活動支援センター委員会（現在、まちづくり委員会）が組織された。翌、2003年より支援する団体活動の広報、情報の提供及び財政的支援など始めている。助成金については当建築士会、日本建築士会連合会はもとより、(社)福岡県建設業協会からの支援を受けて運営している。応募する団体は事業申請書、事業の収支予算書、事業計画書を提出していただき、当委員会が各団体にヒアリングし、厳正に選考を行い、支援団体及び助成額を決定している。事業が修了した段階で活動報告書、収支決算書を提出して頂いて事業修了の確認を行っている。これまで多くのまちづくり団体に支援を行って10年が経過した。更なるまちづくり支援として2012年より将来を担う福岡県内の大学、高等学校などの学生が参画した地域貢献活動の枠を設けた。地域貢献活動の普及と地域コミュニティの再構築を目指した、第1回まちづくりコーディネーター養成セミナーの開催し、また、まちづくりシンポジュームの開催も予定している。

### 主な活動と支援団体及び事業名

2003年	支援団体を公募し、支援を始める。支援団体(会員) 1. 福岡支部 花ば咲かせ隊 平成・百合若伝説・花/緑支援	緑と花と夢いっぱい中庭づくり (「東花畑小学校」/アイランド花 どんたくイベント参加	八女町並みデザイン研究会 地域の伝統建築および工法の保存と継承
2004年	支援団体(会員) 1. 北九州支部レディース委員会 北九州市「女性のための市民建築大学」総合プロデュース 2. 久留米支部まちづくり委員会 & 宮の陣小学校改善協議会 宮の陣小学校施設・周辺改善事業 3. 福岡支部 花ば咲かせ隊 緑と花と夢いっぱい中庭づくり/アイランド花どんたく事前イベント参加 4. NPO 法人北九州 COSMOS クラブ 櫓山荘の模型復元に向けて実施調査活動	2006年 支援団体(会員) 1. NPO 八女町並みデザイン研究会 地域の伝統建築および工法の保存と継承 2. 久留米子育てまちづくり NPO 「子供の健全育成の場・空間づくり」の視点でのまちづくり	2. 久留米子育てまちづくり NPO 「子供の健全育成の場・空間づくり」の視点でのまちづくり 3. 飯塚まちづくり委員会 「住み続けたいまち」づくり 4. 福岡支部 花ば咲かせ隊 平成・百合若伝説・花/緑支援 5. やまさか暮らし研究会 小学校教育と連携した公園づくり・バンコづくり
2005年	支援団体(会員) 1. NPO 八女町並みデザイン研究会 地域の伝統建築および工法の保存と継承 2. 福岡支部 花ば咲かせ隊	2007年 支援団体(会員) 1. 久留米子育てまちづくり NPO 「子供の健全育成の場・空間づくり」の視点でのまちづくり 2. NPO 八女町並みデザイン研究会 地域の伝統建築および工法の保存と継承 3. 飯塚まちづくり委員会 「住み続けたいまち」づくり 4. いてもたってもおら連帯+市民災害救援隊ネットワーク 防災の啓蒙とネットワークの構築	2009年 静岡県建築士会景観整備機構の塩見氏を招き、景観まちづくりの学習会を行う。その後、数回学習会を行う。 支援団体(会員) 1. 飯塚まちづくり委員会 「住み続けたいまち」づくり 2. 久留米子育てまちづくり NPO 「子供の健全育成の場・空間づくり」の視点でのまちづくり 3. 唐津街道前原宿場通り応援隊 街中の活性化
2008年	支援団体(会員) 1. NPO	2008年 支援団体(会員) 1. NPO	

4. 福岡支部 花ば咲かせ隊  
平成・百合若伝説・花／緑支援
5. やまさか暮らし研究会  
小学校教育と連携した公園づくり・  
バンコづくり

2010年 「福岡・まちづくり活動支援

センター委員会」から「まちづくり活動委員会」に委員会名称を変更。

5月 「福岡・まちづくり活動支援センター」規約の一部を改正し、

限

度額を50万円に、継続事業を5年に変更する。

- 10月 建築士会全国大会佐賀大会  
交流プラザに「エコ・アジア・五感の庭」というテーマで出店。来場者の投票で第1位で表彰される。
- 支援団体（会員） 1. 樋井川流域治水市民会議 雨水利用啓発活動  
2. 久留米支部街づくり委員会 市民レベルでの地域貢献活動  
3. やまさか暮らし研究会  
小学校教育と連携した公園づくり・バンコづくり

4. 唐津街道前原宿場通り応援隊  
街中の活性化
5. 久留米まちづくり合同会議  
久留米のまちづくり団体の協働での久留米未来づくり
6. 飯塚まちづくり委員会  
「住み続けたいまち」づくり

- 2011年 支援団体（会員） 1. 樋井川流域治水市民会議  
雨水利用啓発活動  
2. 久留米支部街づくり委員会  
市民レベルでの地域貢献活動  
3. やまさか暮らし研究会  
学校教育と連携した住環境改善活

動の展開事業

4. 久留米まちづくり合同会議  
久留米のまちづくり団体の協働での久留米未来づくり
5. （社）福岡県建築士会北九州

支  
部

関門地区景観ウォッチング&セミナー

2012年 「まちづくり活動委員会」か

ら「まちづくり委員会」に委員会名称を変更。

新たに支援団体に学生枠を設ける。

7月 雨水活用を考えたまちづくりセミナー「雨がもっと好きになる」を開催。

11月 「第1回まちづくりコーディネーター養成セミナー・八女福島」を開催。

- 支援団体（会員） 1. 樋井川流域治水市民会議 雨水利用啓発活動  
2. 久留米支部街づくり委員会 市民レベルでの地域貢献活動  
3. やまさか暮らし研究会  
学校教育と連携した住環境改善活動の展開事業

4. （社）福岡県建築士会北九州支

部  
関門地区景観ウォッチング&セミナー

支援団体（学生） 1. 九州産業大学流域クラブ

- 浸水痕跡をサイン化する活動  
2. 有明高専加藤研究室  
福岡県八女福島地区におけるコミュニティ・ベースド・ツーリズムに関する研究

3. 九州産業大学諫見研究室

香椎《まちの記憶》博物館～アーカイブの企画と制作～

香椎《まちの記憶》博物館～パビリオンの設計と施工～

さくたのうなで～古代の農業水路のライトアップ～



# 景観委員会活動報告

## 活動の趣旨・思い出

景観法が、平成 16 年政府の「美しい国づくり政策大綱」方針に沿って、国土の一体的な景観整備を目的として平成 17 年に制定されました。これを受け、連合会では「まちづくり委員会」で景観法を活用して、各県建築士会がまちづくり活動に関わる方針を出しました。景観法を背景にして建築士会が「景観行政団体」（県などの自治体の事です。）の指定を受け、指定団体としてまちづくり活動を行えるのです。

それまでの「まちづくり活動」は、社団法人福岡県建築士会が任意の団体として事業を行ってきました。今後は指定を受けた認定団体として様々な幅の広がった「まちづくり活動」が可能です。行政からの業務委託他、公益に絡む事業を受理しやすくなって行くことと考えております。

県より指定を受けて、大木町や久留米市から「景観整備機構」として表記の業務を受託できたので、今後の他自治体への示すべき実績になりました。

大木町の「大木の景観を利用したまちづくりワークショップ」を議会共催で 4 回開催し、景観整備機構として提言書提出出来たこと、久留米市での計 24 時限に及ぶ「景観教室」は今後の士会活動の基盤になって行くと考えております。県を通して更なる広がり期待し、会員の皆様始め関係者の積極的な参加・協力をお願いして趣旨経過説明にかえます。

年	委員会活動
2009 年 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(社)福岡県建築士会に新規委員会として「景観委員会」立上げ</li> <li>・「景観整備機構指定」指定受理に向けた準備会議を景観委員会単独及び、士会会員以外のアドバイザーを交えた「景観整備機構準備会議」を立上げ、目的他協議。</li> </ul>
2010 年 (H22)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「景観整備機構」指定申請に向け目的・事業・活動他協議</li> <li>・同年 10 月 1 日付で福岡県より第 1 号「景観整備機構」として指定受理</li> <li>・大木町の景観法に基づく屋外広告物等実態調査実施・報告</li> <li>・北九州支部「景観ウォッチング」他各地域の「景観」に関する活動を事業として県へ活動報告</li> </ul>
2011 年 (H23)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北九州支部「景観ウォッチング」及びワークショップ開催</li> <li>・「大木景観ウォッチング」及び「第 1 回景観ワークショップ」(大木町議会と共催)開催</li> <li>・「美しいまちづくり協議会」へ入会</li> <li>・大木町の景観法に基づく屋外広告物等実態調査実施・報告</li> <li>・久留米市へ「景観整備機構」の指定申請</li> <li>・久留米市より H24 年 1 月 10 日付「景観整備機構」の指定受理</li> </ul>
2012 年 (H24)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大木町「第 2 回～4 回ワークショップ」(大木町議会と共催)開催</li> <li>・大木町議会へワークショップのまとめと提言書を提出</li> <li>・久留米市依頼で「景観教室」を市内 3 小学校で開催</li> <li>・第 3 回大木町の景観法に基づく屋外広告物等実態調査実施・報告予定</li> <li>・「美しいまちづくり協議会」事業参加</li> </ul> <p style="text-align: right;">他活動中</p>



## CPD 制度・専攻建築士制度委員会活動報告

### CPD制度・専攻建築士制度 委員会

2002年	CPD制度特別委員会を立ち上げ、CPD制度実施の準備作業を開始した
2003年	10月より、福岡県建築士会はCPD（建築士会・継続能力開発）制度を開始した 11月12月、CPD制度への参加、CPD手帳のPR活動を展開する
2004年	「建築士ふくおか」冬号でCPD制度の内容、CPDの実施マニュアルを掲載し普及を図る 2月号メッセでCPD制度への参加呼びかけを行う 4月よりメールによるCPD研修会の情報発信を開始する 「建築士ふくおか」春号でCPD制度のQ&Aを掲載し、会員のCPD制度の疑問に答える 5月、福岡県の建築6団体で「福岡県建築CPD運営協議会」を設立し、CPDの共通ルールづくりの検討開始 5月からインターネットによるeラーニング（研修講座）が6ヶ月間試行される 9月21日付の朝日新聞で福岡県建築士会のCPD制度が紹介された 11月、初めてのCPDデータ登録が実施された。県内485名がCPD参加登録。
2005年	1月福岡県建築士会で専攻建築士制度の立上げを本格的に開始し、PR活動も開始する。 1月現在で、県内のCPD制度参加者は513名となる。（内、CPD実績証明書は56名に発行） 4月より、CPD実務実績明細書式が新たにつくられ、運用が開始となる 10月、県内4ブロックにおいて、専攻建築士制度の説明会が開催された 10月1日より、専攻建築士制度参加の申請書配布が開始となる 11月1日より、福岡県建築士会の第1回専攻建築士申請受付を開始 第1回・専攻建築士申請が300名を突破。初年度としては東京、大阪に次ぐ数となった
2006年	「建築士ふくおか」冬号で専攻建築士制度のQ&Aを掲載し、会員のこの制度への疑問に答える 3月末でCPD制度参加者が730名（参加率27%）となった 3月末、第1回目として、316名の専攻建築士が正式に福岡県で誕生した 9月末で士会員2640名の30%にあたる796名がCPD制度に参加となった 10月、第2回目となる専攻建築士申請への呼びかけをメッセで行う 11月1日より、福岡県建築士会の第2回専攻建築士申請受付を開始
2007年	第2回目、専攻建築士の申請者が99名となった 第2回目、専攻建築士の申請審査の結果、85名が連合会で正式に認定された 3月17日、連合会・藤本会長を講師に迎えて、専攻建築士・CPD参加者の集いを開催。90名の参加者 3月末でCPD制度参加者が898名となった 4月現在で全国の専攻建築士が1万2千人を超えた 10月、第3回目となる専攻建築士申請への呼びかけをメッセで行う 11月1日より、福岡県建築士会の第3回専攻建築士申請受付を開始 11月末、114名の専攻建築士申請を受付けた

# CPD 制度・専攻建築士制度委員会活動報告

## CPD制度・専攻建築士制度 委員会

2008年 3月の1カ月間、専攻建築士の追加申請受付を特別に実施した

3月の専攻建築士追加申請者が75名となった

4月5日、連合会の黒副会長を迎えて、第2回専攻建築士・CPD参加者の集いを開催。68名参加  
メッセ7月号でCPD制度への参加、データ登録のお願いを大々的に実施した

10月28日専攻建築士制度登録更新の九州ブロック説明会が、連合会から講師を呼び開催された

11月、1ヶ月間、専攻建築士の申請受付を実施した

12月末まで専攻建築士申請受付を延長して実施した。最終、13名の申請を受付、審査実施

2009年 3月末で、CPD参加者が1,051名となり会員の41.4%となった

7月、全CPD参加者へ、CPDデータ登録単位のお知らせハガキを送付する

10月メッセでCPD制度のオープン化の流れを報告。また全国的なCPDの公的評価の動きを報告

11月、1ヶ月間、専攻建築士の申請受付を実施した

2010年 1月末まで専攻建築士申請受付を延長して実施した

1月末で、4名の専攻建築士申請を受付し、審査を実施した

4月よりCPD制度、専攻建築士制度がオープン化され会員以外等に門戸が開かれた

4月よりCPD制度がオープン化され、CPD制度の単位認定方法が大きく変更された

5月28日より、福岡県の一部公共工事入札で建築士会CPD単位の評価が開始となった

CPD制度オープン化で施工管理技士の参加が少しずつ増加してきた

7月メッセでCPD単位認定の厳格化をお知らせした

10月、全会員に会員証を兼ねたCPDカードを配布した

10月メッセで専攻建築士の第1回目となる更新受付のお知らせを行う

11月、専攻建築士の新規申請と初めての更新申請受付を実施した

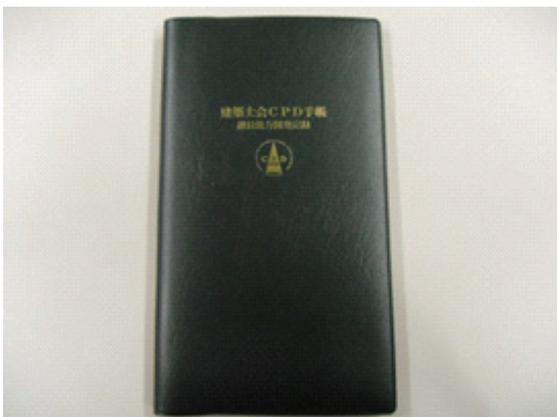
本年度、専攻建築士に新規4名、更新申請に172名の計176名を受付し、審査した

2011年 CPD認定の講習会等の数が急速に増加してきた。特に士会以外の認定希望が増加してきた

CPD単位のデータ登録の促進、普及の呼びかけを全会員に行った

11月、専攻建築士の新規申請と更新申請受付を実施した

本年度、専攻建築士に新規3名、更新申請に45名の計48名を受付し、審査した



## 研修委員会活動報告

西暦		活動記録
2001年	H13年度	・ 建築士試験準備講習会/建築士指定講習会 (指定講習会・・・北九州・筑豊・久留米・福岡2回) ・ 建築士業務関連として「建築士の為のマンション大規模修繕計画の考え方」の講習会
2002年	H14年度	・ 建築士試験準備講習会/建築士指定講習会
2003年	H15年度	・ 建築士試験準備講習会/建築士指定講習会
2004年	H16年度	二級建築士設計製図講習会・指定講習会 (指定講習会・・・北九州・・・久留米・福岡2回)
2005年	H17年度	二級建築士設計製図講習会・指定講習会 (指定講習会・・・北九州・・・久留米・福岡2回)
2006年	H18年度	二級建築士製図講習会・指定講習会・「戸建住宅を巡る建築訴訟の現状と対策」講習会 (指定講習会・・・北九州・久留米・福岡2回、筑豊は廃止) 大臣指定がなくなる
2007年	H19年度	二級建築士製図講習会・指定講習会・「建築物の構造関係技術基準解説」講習会 (指定講習会・・・北九州・久留米・福岡2回)
2008年	H20年度	二級建築士製図講習会・総合研修 (総合研修・・・北九州・久留米・福岡2回) 指定講習会・・・「すべての建築士のための総合研修」へ名称変更) (法改正(平成20年11月28日)により、「建築士定期講習」開始
2009年	H21年度	二級建築士製図講習会・総合研修・平戸市大島村神浦地区(的山大島:あづちおおしま)見学 (総合研修・・・北九州・久留米・福岡2回)
2010年	H22年度	二級建築士設計製図講習会・総合研修・飯塚・田川見学会 (総合研修・・・北九州・久留米・福岡2回)
2011年	H23年度	二級建築士設計製図講習会・総合研修・添田・英彦山見学会・県産材をみる見学会 (総合研修・・・北九州・久留米・福岡) 福岡県知事指定がなくなる
2012年	H24年度	二級建築士設計製図講習会・総合研修・建築士定期講習

二級建築士「設計製図の試験」直前講習会を毎年開催。  
平成13年～平成19年度 指定講習会開催(3～4会場)。  
平成20年より、「すべての建築士のための総合研修」と名称を変更し開催(3会場)。  
その他、講習会を開催。  
平成21年度より見学会を開催。会員だけでなく学生や一般の方の参加を募った。  
平成24年度より、建築士試験委員会から「建築士定期講習」を引き継いだ。

# 表彰

## 叙勲

平成19年 田村 弘 (久留米)  
(旭日双光章)

## 褒章

平成18年 三島 庄一 (福岡)  
(黄綬褒賞)

## 国土交通大臣表彰

平成22年 梅原 英二 (久留米)

## 福岡県知事表彰

平成14年 辰巳 魁作  
平成15年 千々谷 陽彦 石井 金蔵 田村 弘

## 連合会会長賞表彰

平成15年	後藤 忠義 (福岡)	善 敏治 (福岡)	
平成16年	柘植 成光 (福岡)	石井 金蔵 (福岡)	
平成17年	和智 暁生 (北九州)	辰巳 魁作 (福岡)	
平成18年	田中 英樹 (福岡)	熊谷 勝三 (福岡)	
平成19年	下畑 洪三 (北九州)	井上 和雄 (八女)	林桂 (浮羽)
平成20年	開田 一博 (北九州)	脇山 史雄 (北九州)	
	中野 博 (大牟田)		
平成21年	合原 道朗 (直方)	古野専次郎 (豊前)	
	石田 政弘 (朝倉)		
平成22年	曾根 安彦 (飯塚)	得丸 正英 (福岡)	
	永田 昌人 (筑紫)		
平成23年	金子 和正 (浮羽)	橋本 順治 (柳川)	
平成24年	市川謙太郎 (糸島)	光岡 孝夫 (八女)	

## 連合会伝統的技能賞表彰

平成15年 小川 孝俊  
平成16年 大庭 勇 (久留米)  
成17年 新谷 正敏 (久留米)

# 歴代役員名簿

年	顧問			会長	副会長			専任理事	監事
2001年 平成13年度(13年5月～14年5月末)	石川勝敏(福岡)			松田順吉(福岡)	下畑 洪三(北九州) 祐穂 成光(福岡)	千々谷陽彦(飯塚) 田村 弘(久留米)	石丸 久男(福岡)	辰巳 魁作(福岡)	石井 金藏(福岡) 岸川 保之(福岡)
2002年 平成14年度(14年5月～15年5月末)	石川 勝敏(福岡)			松田順吉(福岡)	下畑 洪三(北九州) 祐穂 成光(福岡)	千々谷陽彦(飯塚) 田村 弘(久留米)	石丸 久男(福岡)	辰巳 魁作(福岡)	石井 金藏(福岡) 岸川 保之(福岡)
2003年 平成15年度(15年5月～16年5月末)	佐治 泰次(福岡) 松田 順吉(福岡)	石川 勝敏(福岡)	三島 庄一(福岡)	田村 弘(久留米)	下畑 洪三(北九州) 田中 英樹(福岡)	前田 善徳(行橋) 末次 勝(久留米)	千々谷陽彦(飯塚)	石井 金藏(福岡)	和智 曉生(北九州) 石丸 久男(福岡)
2004年 平成16年度(16年5月～17年5月末)	佐治 泰次(福岡) 松田 順吉(福岡)	石川 勝敏(福岡)	三島 庄一(福岡)	田村 弘(久留米)	下畑 洪三(北九州) 田中 英樹(福岡)	前田 善徳(行橋) 末次 勝(久留米)	千々谷陽彦(飯塚)	石井 金藏(福岡)	和智 曉生(北九州) 石丸 久男(福岡)
2005年 平成17年度(17年5月～18年5月末)	佐治 泰次(福岡) 三島 庄一(福岡)	青木 正夫(福岡) 松田 順吉(福岡)	石川 勝敏(福岡) 田村 弘(久留米)	田中 英樹(福岡)	下畑 洪三(北九州) 上村公仁隆(福岡)	曾根 安彦(飯塚) 林 桂(浮羽)	佐々木都夫(福岡)	脇山 史雄(北九州)	和智 曉生(北九州) 角瀬久美子(福岡)
2006年 平成18年度(18年5月～19年5月末)	佐治 泰次(福岡) 松田 順吉(福岡)	石川 勝敏(福岡) 田村 弘(久留米)	三島 庄一(福岡)	田中 英樹(福岡)	下畑 洪三(北九州) 上村公仁隆(福岡)	曾根 安彦(飯塚) 林 桂(浮羽)	佐々木都夫(福岡)	脇山 史雄(北九州)	和智 曉生(北九州) 角瀬久美子(福岡)
2007年 平成19年度(19年5月～20年5月末)	佐治 泰次(福岡) 松田 順吉(福岡)	石川 勝敏(福岡) 田村 弘(久留米)	三島 庄一(福岡)	田中 英樹(福岡)	西村 敏幸(北九州) 上村公仁隆(福岡)	合原 道朗(直方) 梅原 英二(久留米)	佐々木都夫(福岡)	脇山 史雄(北九州)	和智 曉生(北九州) 角瀬久美子(福岡)
2008年 平成20年度(20年5月～21年5月末)	松田 順吉(福岡)	田村 弘(久留米)	三島 庄一(福岡)	田中 英樹(福岡)	西村 敏幸(北九州) 佐々木都夫(福岡)	合原 道朗(直方) 田中 浩(福岡)	加藤 武弘(福岡) 梅原 英二(久留米)	石本 元彦(福岡)	和智 曉生(北九州) 角瀬久美子(福岡)
2009年 平成21年度(21年5月～22年5月末)	松田 順吉(福岡)	田村 弘(久留米)	三島 庄一(福岡)	田中 英樹(福岡)	西村 敏幸(北九州) 佐々木都夫(福岡)	合原 道朗(直方) 田中 浩(福岡)	加藤 武弘(福岡) 梅原 英二(久留米)	石本 元彦(福岡)	和智 曉生(北九州) 角瀬久美子(福岡)
2010年 平成22年度(22年5月～23年5月末)	田村 弘(久留米)	三島 庄一(福岡)		田中 英樹(福岡)	関田 一博(北九州) 佐々木都夫(福岡)	曾根 安彦(飯塚) 田中 浩(福岡)	加藤 武弘(福岡) 梅原 英二(久留米)	石本 元彦(福岡)	大野 明敏(久留米) 角瀬久美子(福岡)
2011年 平成23年度(23年5月～24年5月末)	田村 弘(久留米)	三島 庄一(福岡)		田中 英樹(福岡)	関田 一博(北九州) 佐々木都夫(福岡)	曾根 安彦(飯塚) 田中 浩(福岡)	加藤 武弘(福岡) 梅原 英二(久留米)	石本 元彦(福岡)	大野 明敏(久留米) 角瀬久美子(福岡)
2012年 平成24年度(24年5月～25年5月末)	田村 弘(久留米) 田中 英樹(福岡)	三島 庄一(福岡)		加藤 武弘(福岡)	関田 一博(北九州) 佐々木都夫(福岡)	曾根 安彦(飯塚) 善 敏治(福岡)	田中 浩(福岡) 小林 隆利(久留米)	伊佐治 武(福岡)	大野 明敏(久留米) 合原 道朗(直方)

理事

坂口大洋 (北九州)	和智暁生 (北九州)	古川孝之 (北九州)	吉田親範 (北九州)	脇山史雄 (北九州)	林カヅ子 (北九州)	前田善徳 (行橋)	大平正治 (豊前)	今永松雄 (田川)	田代恵祐 (直方)	久野和幸 (宗像)	上田誠三 (福岡)	鶴昭彦 (福岡)
後藤忠義 (福岡)	中村建二 (福岡)	熊谷勝三 (福岡)	角銅久美子 (福岡)	善敏治 (福岡)	柚木利道 (糸島)	石田政弘 (朝倉)	末次勝久 (久留米)	梅原英二 (久留米)	井上和雄 (八女)	北島和敏 (柳川)	猿渡啓太郎 (大牟田)	宮原稔 (筑紫)
坂口大洋 (北九州)	和智暁生 (北九州)	古川孝之 (北九州)	吉田親範 (北九州)	脇山史雄 (北九州)	林カヅ子 (北九州)	前田善徳 (行橋)	大平正治 (豊前)	今永松雄 (田川)	田代恵祐 (直方)	久野和幸 (宗像)	上田誠三 (福岡)	鶴昭彦 (福岡)
後藤忠義 (福岡)	中村建二 (福岡)	熊谷勝三 (福岡)	角銅久美子 (福岡)	善敏治 (福岡)	柚木利道 (糸島)	石田政弘 (朝倉)	末次勝久 (久留米)	梅原英二 (久留米)	井上和雄 (八女)	北島和敏 (柳川)	猿渡啓太郎 (大牟田)	宮原稔 (筑紫)
脇山史雄 (北九州)	林カヅ子 (北九州)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	合原道朗 (直方)	曾根安彦 (飯塚)	久野和幸 (宗像)	柘植成光 (福岡)	善敏治 (福岡)	中村建二 (福岡)	熊谷勝三 (福岡)	佐々木郁夫 (福岡)	
金子武美 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	梅原英二 (久留米)	小林隆利 (久留米)	井上和雄 (八女)	林桂一 (浮羽)	永尾政一 (柳川)	中野博 (大牟田)				
脇山史雄 (北九州)	林カヅ子 (北九州)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	合原道朗 (直方)	曾根安彦 (飯塚)	久野和幸 (宗像)	柘植成光 (福岡)	善敏治 (福岡)	中村建二 (福岡)	熊谷勝三 (福岡)	佐々木郁夫 (福岡)	
金子武美 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	梅原英二 (久留米)	小林隆利 (久留米)	井上和雄 (八女)	林桂一 (浮羽)	永尾政一 (柳川)	中野博 (大牟田)				
平山泰瑋 (北九州)	上田加代子 (北九州)	田村忠満 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	合原道朗 (直方)	小川裕一 (宗像)	柘植成光 (福岡)	得丸正英 (福岡)	善敏治 (福岡)	大寫栄三 (福岡)	田中浩 (福岡)	
金子武美 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	梅原英二 (久留米)	小林隆利 (久留米)	久間幸生 (久留米)	大野明敏 (久留米)	井上和雄 (八女)	永尾政一 (柳川)	橋本順治 (柳川)	梅崎菊代 (柳川)	中野博 (大牟田)	
平山泰瑋 (北九州)	上田加代子 (北九州)	前田善徳 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	合原道朗 (直方)	小川裕一 (宗像)	河村博之 (福岡)	得丸正英 (福岡)	善敏治 (福岡)	大寫栄三 (福岡)	田中浩 (福岡)	
市川謙太郎 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	大野明敏 (久留米)	小林隆利 (久留米)	久間幸生 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	金子和正 (浮羽)	橋本順治 (柳川)	梅崎菊代 (柳川)	中野博 (大牟田)		
平山泰瑋 (北九州)	上田加代子 (北九州)	前田善徳 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	曾根安彦 (飯塚)	小川裕一 (宗像)	河村博之 (福岡)	得丸正英 (福岡)	善敏治 (福岡)	大寫栄三 (福岡)	田中浩 (福岡)	
市川謙太郎 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	大野明敏 (久留米)	小林隆利 (久留米)	久間幸生 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	金子和正 (浮羽)	橋本順治 (柳川)	梅崎菊代 (柳川)	中野博 (大牟田)		
平山泰瑋 (北九州)	手島壽子 (北九州)	前田善徳 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	曾根安彦 (飯塚)	小川裕一 (宗像)	善敏治 (福岡)	得丸正英 (福岡)	藤田ゆかり (福岡)	柴田成文 (福岡)	有澤廣己 (福岡)	
市川謙太郎 (糸島)	関元継 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	小林隆利 (久留米)	大野明敏 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	金子和正 (浮羽)	橋本順治 (柳川)	佐々木義則 (柳川)	中野博 (大牟田)		
平山泰瑋 (北九州)	手島壽子 (北九州)	前田善徳 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	曾根安彦 (飯塚)	小川裕一 (宗像)	善敏治 (福岡)	得丸正英 (福岡)	藤田ゆかり (福岡)	柴田成文 (福岡)	有澤廣己 (福岡)	
市川謙太郎 (糸島)	関元継 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	小林隆利 (久留米)	大野明敏 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	金子和正 (浮羽)	橋本順治 (柳川)	佐々木義則 (柳川)	中野博 (大牟田)		
平山泰瑋 (北九州)	前田善徳 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	合原道朗 (直方)	井上聡 (宗像)	善敏治 (福岡)	得丸正英 (福岡)	藤田ゆかり (福岡)	柴田成文 (福岡)	有澤廣己 (福岡)	上田真樹 (福岡)	
石橋哲理 (福岡)	市川謙太郎 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田泰浩 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	小林隆利 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	中島孝行 (八女)	金子和正 (浮羽)	橋本順治 (柳川)	中野博 (大牟田)		
平山泰瑋 (北九州)	前田善徳 (行橋)	古野専次郎 (豊前)	今永松雄 (田川)	合原道朗 (直方)	井上聡 (宗像)	善敏治 (福岡)	得丸正英 (福岡)	藤田ゆかり (福岡)	柴田成文 (福岡)	有澤廣己 (福岡)	上田真樹 (福岡)	
石橋哲理 (福岡)	市川謙太郎 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	石田泰浩 (筑紫)	石田政弘 (朝倉)	小林隆利 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	中島孝行 (八女)	金子和正 (浮羽)	橋本順治 (柳川)	中野博 (大牟田)		
首藤善雄 (北九州)	前田善徳 (行橋)	田中孝秀 (豊前)	大島敏秋 (田川)	松井政直 (直方)	井上聡 (宗像)	得丸正英 (福岡)	上田真樹 (福岡)	有澤廣己 (福岡)	柴田成文 (福岡)	松澤徹 (福岡)	高田宏明 (福岡)	
市川謙太郎 (糸島)	永田昌人 (筑紫)	内野英雄 (久留米)	光岡孝夫 (八女)	中島孝行 (八女)	金子和正 (浮羽)	佐々木義則 (柳川)	佐々木義則 (柳川)	橋本順治 (柳川)				